

# ATLAS・tiによる 質的データ分析の実際

**深堀浩樹氏**

東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科  
看護システムマネジメント学講師

2010年1月21日（木）13:00～17:00

大阪大学大学院人間科学研究科  
本館1階プレゼンテーションルーム

ATLAS. ti は、非常に多彩な機能をもつ質的データ分析支援用ソフトウェア (Qualitative Data Analysis Software: QDA) の一種であり、社会学をはじめ、看護学、医学、人類学など数多くの学問分野で活用されています。

しかし、QDA は日本では活用され始めたばかりで、使用法に関する日本語の書籍も現時点ではそれほど多くはありません。そのため、多岐にわたる QDA の機能をどのように取舍選択していけばよいのか、迷うケースも多々あるのではないのでしょうか。

そこで本セミナーでは、主要な質的研究手法の一種であり、近年盛んに用いられているグラウンデッド・セオリー・アプローチ (Grounded Theory Approach: GTA) の視点から、GTA による質的データ分析を行うときに有効と考えられる ATLAS. ti の機能を紹介します。

セミナーでは ATLAS. ti の操作法の説明と演習を中心に行います。初心者を対象としたもので予備知識等は不要です。この機会にぜひご参加ください。

本セミナーは、大学院科目「人間科学データ専門実習Ⅱ」を公開するものです。ATLAS. ti を使用できる PC に限りがあるため、受講を希望される方はサイバーメディア室（本館1階 / 06-6879-4037）で事前予約をしてください。（先着15名）